

未来

郵政産業ユニオン
PIWU
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4167
21年7月16日(金)
Tel・Fax 095-828-1953

人間性の性善説が生んだ原爆投下？

おはようございます。

アメリカン・ドリームの道をひた走る大リーグの大谷翔平選手はロスアンゼルスが本拠地だ。この近くのニューメキシコ州のアラモゴードの砂漠で、世界初の核実験が行われたのは七六年前の今日、一九四五（昭和四五）年七月十六日だった。アメリカはこれで三発の原爆を手にした。

第二次世界大戦では、イタリアとドイツはすでに降伏し

た（一九四五年五月）が、日本は戦争継続を宣言し、連合軍が出した七月二十六日のポツダム宣言（対日無条件降伏要求）も黙殺声明を行っていた。

連合軍（米英露）は戦後世界体制つくりのためにドイツのポツダム



本はこれを解読できなかったのか。イとは長崎原爆の別称なのだが。

宣言黙殺を受け、この三首脳は、原爆の日本投下を決め、宣言から十一日目の八月六日、一つが広島に、三日後の九日に二つ目が長崎に投下され、両市の市民（二十万人）が殺され、それから一週間後の八月一五日に、天皇の終戦宣言で、戦闘が終わる。

過去の戦争の問題だから歴史には不明点が多いが、このとき日本はアメリカが原爆

を持ったことを本当に知らなかったのだろうか。そもそも日本の原爆製造の科学力はどうか。ののだろうか。

原爆実験成功の日の七月十六日、アメリカは会談のためにドイツのポツダムにいた米大統領にあてて暗号電報を打つ。その内容は、「今朝

手術成功。結果は満足のいくものです」「生まれた赤ん坊（リトルボーイ）は、そのでつかい兄貴と同じくらいいしわがれ声を出している」というものであった。しかし、日



放射能は一八八六年、レントゲンの放射線発見に始まる。彼は、この未知の放射線に、代数で未知数を表す文字を使う

てX線という名をつける。これに続き一八九八年にベクレルがウランから出る放射線を発見する。それから二年後、キュリー夫妻がウランよりもっと強いラジウムを発見する。これ以降、いくつもの放射性元素が発見され、四〇年後の原爆製造へとつながるのである。

あるいは、原爆実験成功から二日間を、日本が無為に過ごし、無条件降伏を拒否しても、アメリカは日本に原爆の投下をしないだろう、と日本は考えたのか。連合軍五百万人の上陸作戦という緊迫した戦況下でありながら、「天皇制維持」に固執し、国民に向かつては「一億玉砕」を叫び続け、降伏を拒否し続けた人々の戦争責任は重い。

この物理学の先鞭となったキュリー夫妻は、一九〇三年のノーベル賞受賞の講演で、「ラジウムは犯罪人の手に入れば、大変に危険であります。人間はそれによって利益を得るだけ、十分に成熟しているのでしょうか、と疑惑を持ちます。私はノーベルとともに、人間性が新しい発見から、悪よりもより多くの善を引き出すものと信じる者一人です」と性善説に立った。

爆）で動いており、危険極まりないものである。お魚博士で有名な末広恭雄は「人類は何で滅びるのか」で、「つまり、人類は人類によって滅びる。自然は人類を滅亡させるのに決して迂遠な手段を選ばない。最も手近にある人類の「知能」と「私怨」こそ、自然の用いる人類滅亡の手段である」と書くが、核兵器は人類の安全の保証ではない。*****

マラソンのレジェンドが

東京オリンピックが来週から始まる。オリンピックに反対の声を上げた「反日だ」非国民だと批判する前首相らが強行する五輪。強行のついで、五輪株の新型コロナが広がらないように、願うばかりだ。

今のオリンピックは金メダル獲得を第一義とする日の丸至上主義だが、百年前のオリンピックでは、日本の「マラソンの父」が、「参加することに意義あり」というオリンピック精神を自ら実践したことはあまり語られない。



本が初めて参加した大会は一九一二年（明治四五）年七月のスエーデンの第五回ストックホルム大会だが、参加選手と役員はたった四名だった。うち一人はマラソンの金栗四三だった。いまでこそ、彼は「マラソンの父」や「箱根駅伝を始めた人」と、伝説的な人だが、その金栗は面白いエピソードを持っている。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員に正社員化を。

ゆめが、均等待遇、なにより差別。ユニオンは労働法裁判に勝利した。